

建築

階段より省スペースで高速!

統合版 Java版

エレベーター

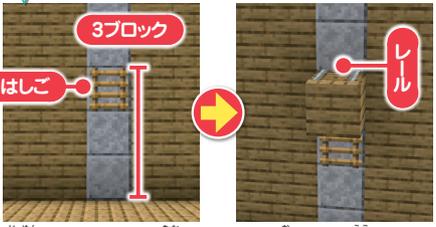
建築時間 **2**分

一瞬で上の階に到着!



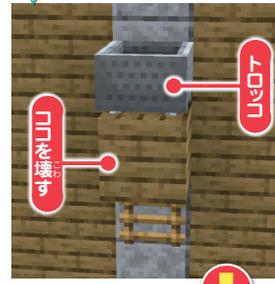
1ブロックのスペースで作れて、一瞬で上の階に移動できる「トロッコ式エレベーター」を作ろう。いくつも組み合わせることも可能だ!

1 はしごとトロッコを設置する

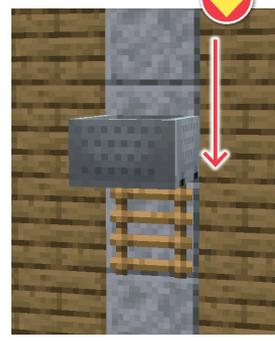


地面から3ブロックの高さにはしごを置き、その上にブロック(なんでもいい)とレールを設置する。

2 トロッコを置いて下に落とす

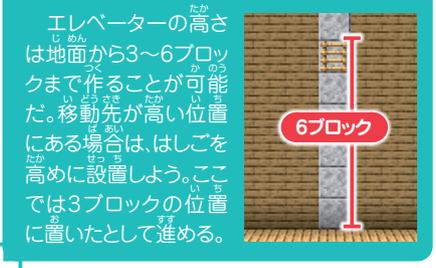


レールの上にトロッコを置き、手順[1]で設置した土台のブロックを壊す。このときトロッコには触らないように気を付けよう。



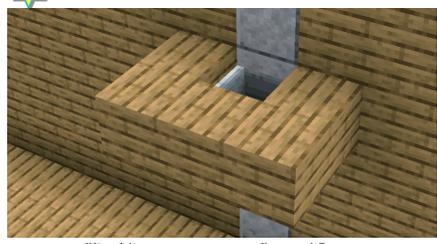
トロッコが落ちてはしごに引っかかった状態になる。レールはアイテム化するので回収しておこう。

Point 高さ6ブロックまで可能だ



エレベーターの高さは地面から3~6ブロックまで作ることが可能だ。移動先が高い位置にある場合は、はしごを高く設置しよう。ここでは3ブロックの位置に置いたとして進める。

3 トロッコのまわりを囲う



トロッコと同じ高さにブロックを置いて囲う。ここをエレベーターの目的地にするなら、床にしておいてもいい。

4 エレベーターの使いかた

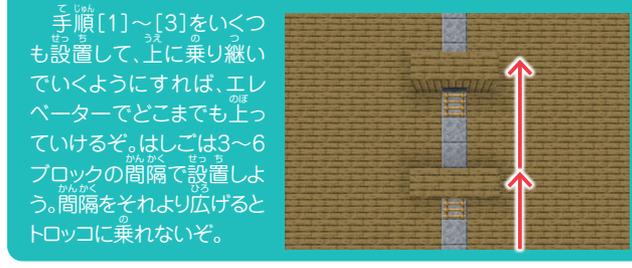


エレベーターを使うときは、下からトロッコに乗るだけ。はしごは壊さず、そのままにしておこう。



トロッコから降りると、下ではなくまわりを囲った谷の上に着られる。降りる方法は別に用意しておこう。

Point つなげていけば超高層エレベーターもできる!



手順[1]~[3]をいくつも設置して、上に乗り継いでいくようにすれば、エレベーターでどこまでも上っていけるぞ。はしごは3~6ブロックの間隔で設置しよう。間隔をそれより広げるとトロッコに乗れないぞ。

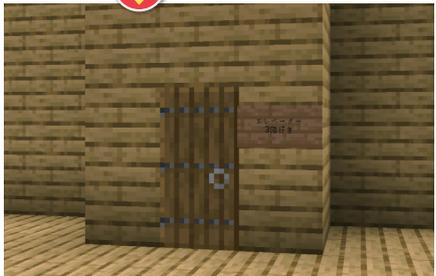
たっ高〜い



5 エレベーターの入口を作る



そのままと外から丸見えなので、はしごのまわりをブロックで囲おう。



出入口になる部分はドアと看板を付けておくとわかりやすい。ドアは重量感知板(感圧板)で自動ドアにしてもいい。

6 出口も飾りつける



出る場所も飾りつけよう。入口と同じように自動ドアを付けてもいいが、トロッコから降りるスペースは取っておこう。